

## 職員団体との交渉の議事要旨

(開催日時)

令和3年3月22日(月) 16:00~17:00(60分間)

(開催場所)

室蘭開発建設部1階中会議室

(出席者)

当局側(室蘭開発建設部)

平澤 充成(室蘭開発建設部長)、高薄 一敏(室蘭開発建設部次長)、木曾 文宏(総務課長)、福島 志乃(総務課長補佐)

職員団体側(全北海道開発局労働組合室蘭支部)

島 一雄(執行委員長)、猪狩 光恵(書記長)、中野 久嗣(執行委員)

(議題)

- 1 当部においてハラスメントが行われない職場環境の整備について
- 2 当部職員の健康安全管理について
- 3 当部における育児休業等を取得しやすい職場環境の整備について
- 4 当部本部庁舎における職場環境の改善について

(要求書に対する回答)

要求書のうち、取り決めた交渉議題について回答(別紙のとおり)

(発言概要)

**【議題1：当部においてハラスメントが行われない職場環境の整備について】**

(職員団体) ハラスメントの防止に向けて、今後、どのように職場実態を把握し、どのような指導をしていくのか。

(当局) ハラスメントの防止に向けて職員一人一人にハラスメントに対する認識を深めてもらい、ハラスメントを起こすことのないよう周知徹底するとともに、ハラスメント相談窓口では、相談員に女性がいること、当事者でなく見聞きしたということでも相談できること、相談された秘密は守ることを周知したい。

**【議題2：当部職員の健康安全管理について】**

(職員団体) 新型コロナウイルス対策についてどのような取組を行っていくのか。

(当局) 新型コロナウイルス対策については、手指の消毒、マスクの着用、3密の回避、執務室の消毒作業及び懇親会等の自粛要請などを行ってきたところである。ウェブ会議システムやテレワーク環境も整備されてきており、引き続き職員の過度な負担とならないよう感染対策を実施していきたい。

(職員団体) 自操運転で出張する際、「同乗する上司が長距離であっても交代してくれない」、「管理者が運転する職員に休憩をとるよう声かけしていない」、委託の運転手からも「乗車した職員が休憩させてくれず、休憩したいとも言いづらい」との声を聞く。委託を含め自動車を運転する職員には配慮するよう指導してほしい。

(当局) 自操運転、委託車両ともに、長時間の運転においては、きちんと休憩をとる、あるいは交代することは安全管理上重要であると考えている。不十分なところがあれば管理者に対ししっかり指導したい。

**【議題3：当部における育児休業等を取得しやすい職場環境の整備について】**

(職員団体) 育児及び介護に係る制度の周知や業務の進行管理、周囲の理解の促進など更なる環境づくりを進めてほしい。

(当局) 育児休業等の両立支援制度の周知に努め利用促進を図るとともに、育児休業者の業務を分担する際は、周囲の職員とコミュニケーションを図りながら適切に進めるよう、引き続き管理者を指導したい。

**【議題4：当部本部庁舎における職場環境の改善について】**

(職員団体) 書類の保管場所が不足している実態がある。書類の整理など後回しになりがちなので、管理者がリーダーシップをとって行うよう指導してほしい。

(当局) 書類の保管場所もスペースに限りがあるため、文書整理月間等に書類の整理廃棄に取り組むよう管理者を指導している。また、行政文書の電子化についてもしっかり対応していきたい。

※文責は室蘭開発建設部当局（今後修正があり得る）